

# 田中家通信



全優店  
全額現金お支払い  
石中家  
VOL. 44  
発行/株式会社 田中家石材  
住所/彦根市高宮町1-0-0-1  
電話/0749(2)50000  
HP: https://www.tanakaya-sekizai.com/  
Mail: info@tanakaya-sekizai.com

## 株式会社 田中家石材

### 明けまして おめでと う ございます

本年もよろしくお願い申し上げます。  
さて、私達は、どうしてお正月と呼ぶのでしょうか。  
「正」という字に、年の初め、年を改めるという意味があるからです。

昔から、その年の新しい歳神様を家族そろってお迎えし、祝う、大切な日とされています。  
正月は、日本の行事の中でも最も古くから存在するものだと  
言われているそうです。  
新しい年を迎えられる事を  
先祖様にも感謝いたしましょう。

### 気づきと感謝

私も還暦を過ぎて、自分自身が少しづつ変わってきたな、と思うことがあります。  
それは「気づき」です。今まで当り前であった事が、当り前ではないことに「気づき」ました。  
・ 今日も朝を迎えられる事。  
・ ご飯をいただける事。  
・ お仕事をさせていただける事。  
・ 温かいお風呂に入り、お布団で寝られる事。

日常のどんな些細な事でも当り前ではないということ。家族においても例外ではありません。  
家族はいつも近くにおいて、家族がしてくれる事は「当り前」に思っていました。でも歳を重ねると、その当り前が感謝に変わってきます。日々の暮らしの中で、人に感謝の気持ちを伝え

### 時薬



お盆の田中家通信でも申しましたが、弊社に来られる方の中には大切な家族を亡くされて悲しみに暮れ、後悔ばかりされておられる方がおられます。  
新聞の相談欄のお返事に「時薬」という言葉が載っていましたのでご紹介いたします。

「これほどまでに深い愛情を抱き続けられるのは本当に幸せでしたね。  
あなたの悲しみを癒やしてくれるのは「時薬」だけです。時が経つにしたがって、今の悲しみは思い出に吸収されてゆきまします。その後に残されるのは、寂しさやむなしさではなく、故人に対する感謝と懐かしさです。

るの、関係が深い程、伝えにくいものです。その人に対する思いやり、感謝の気持ちを表わすのは「言葉にすること」だと思います。  
私は、どんな些細な事でも最後に「ありがとう」を言うようにしています。  
「感謝」の気持ちを伝えると、お互いの心が穏やかになります。これは家族だけではなく、みんなに使える「ハッピーアイテム」です。  
今世でのご縁に感謝ですね。



「有り難う」とは、「有ることが難しい」から「有り難い」のです。「ありがとう」です。  
だからどうぞ、時の過ぎゆくのを待ちください。  
亡くなられた方にとって残された方の元気な姿と笑顔が何よりです。「先に長期旅行に行っただんだ。」と言う気持ちでおられると故人も安心されると思います。  
また、「夢にも出てこない。」とおっしゃる方もおられます。夢に出てこれないのは、残された方への思いやりです。もし、夢に出てこれたら、会いたい気持ちで募り、落ち込んだりすることを心配されているのだと思います。

### 亡き夫の 思い出



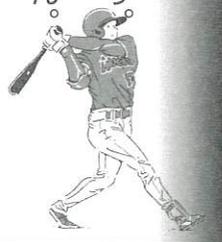
九十歳のおばあちゃんの投稿です。  
「お正月で思い出すのは、十二年前に亡くなった夫が結婚以来、毎年元旦に雑煮を作ってくれたことです。  
夫は夜勤明けで帰って来ると和服に着替えて、たすき掛けをし、雑煮作りに取り掛かりました。簡単な雑煮ですが、黒いお椀の中で初日を浴びて輝きます。今年も元気で過ごせますようにとの思いを込めて二人でしみじみと味わったものです。  
早くに両親を亡くした夫にとって、一番家庭らしい一年の始まりの習慣でもありました。  
今、私はのどかなりビングで向かいに座った夫を思い浮かべながら、初日のような朝日を浴びています。」  
夫婦どちらが先に亡くなるかはわかりませんが、残された方がこのような気持ちで日々過ごすことが理想ですね。ご主人も安心されておられることでしょう。

### 八十七歳 からの青春



先日の新聞投稿に四十八年間「うどん屋さん」を営まれていた女性がお店を閉店されたそうです。十二年前に御主人を亡くされましたが、共に働いておられた従業員さんにも助けられ営業しておられました。

### 大谷翔平の言葉



① 成功するか失敗するか僕には関係ないです。やってみるの方が大事  
② 悔しい経験がないと嬉しい経験ありません。  
③ 先入観は可能を不可能にしています。  
④ 無理だと思わないことが一番大事。無理だと思ったら終わり。  
⑤ 他人がポイって捨てた運を拾っている。  
⑥ 人って変わるときは本当に一瞬で変わる。  
⑦ 人生が夢を作るんじゃない。夢が人生を作るんだ。  
これは大谷選手が言った言葉として出ていました。全て大切な人生観だと思います。私は特に⑤の言葉が好きです。他人が捨てた「運」というのは実は「ポイ捨てのゴミ」です。毎朝、近くの神社にお参りしていますが、参拝に行く時にゴミを見つけると、帰りに「また、運が落ちて」と楽しくゴミを拾っています。

### お墓とお骨の 引っ越し



お墓の引っ越しには二通りあります。  
一つは、故郷にあるお墓をそのまま移設される方法。  
もう一つは、故郷にあるお墓を処分して、現在住んでいる場所に新しく建立される方法です。  
一つ目の、故郷のお墓をそのまま移設される場合は、基本的には本体のみの移設が多いですが、受け入れ先のお寺、自治体によっては、墓地の広さで基礎石ごと移設できる場合があります。かなり遠方の場合、こちらで墓石の解体と梱包をして移設先の石材店まで運送会社に運んでもらいます。その逆の場合もあります。現在住んでいる場所の近くに新しく建立される場合は、今まで手を合わせてこられた故郷の先祖墓石は粗末にできませんので、弊社は佛石(墓石の一番上の部分)を供養地(お寺の境内)で永代安置させていただきます。お骨は、乾かして、さらし袋(綿の袋)に移し、さらに新しい骨壺か骨箱に納めます。どちらの場合も、受け入れ先の墓地(自治体墓地・霊園・寺院墓地)の条件により、但し、墓地埋葬法による、故郷の自治体の改葬許可書が必要になることがあるので問い合わせをする必要があります。

腰が曲がり、うどんが運ぶなくなり閉店を決心されたそうです。その女性が「実はやりたいことがいっぱいあります。これから私の青春です、四十八年間支えてくださった皆様ありがとうございました。ごさいました。」とお礼の言葉を述べられました。「もう年だから」とか「いままら」という人が大半だと思えますが、人生は心の持ち方で変わります。今からでも遅くないですよ。